



4月2日墓地清掃終了後満開の桜をバックに



第 141 号
(令和 5 . 7 . 1)
信 楽 寺

〒690-0052
松江市堅町 88
TEL (0852) 21-1589
FAX (0852) 21-1590
郵便振替口座番号
01450-3-13538
山陰合同銀行 本店営業部
普通預金 No. 3147251
宗教法人 信楽寺
代表役員 内田広平



2024年(令和6年)は
浄土宗 開宗850年の
年です



HP



Instagram



ぼんせがきほうよう 盆施餓鬼法要 ご案内

令和5年8月4日(金) 午前10時より

今年初盆を迎える仏様を皆さんでご回向しましょう。
ご自身のご先祖様を供養する為にも是非お参り下さい。

10時00分～11時00分 法要

11時00分～11時20分 挨拶

終了・解散

- ※お袈裟・お数珠をお持ちの方は携帯下さい。
- ※服装は普段着で結構です。
- ※初盆のご家庭は是非お参り下さい。
- ※初盆のご家庭に限り、何人でものお参りかお知らせ下さい。
- ※同封封筒にてご回向申し込み下さい。
- ※昨年同様にコロナ対策をしてお待ちしております。
- ※マスクについては各自の判断に委ねたいと思います。

お盆前 信楽寺墓地 一斉清掃 松尾町墓地

7月30日(日) 午前6時 信楽寺本堂にておつとめ
午前6時半より清掃

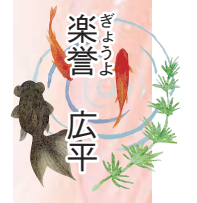
- ※冷たい牛乳を用意しております。
- 墓地をきれいにしてお先祖様をお迎えしましょう。
- 掃除道具をご用意下さい。
- 暑い中ですが宜しくお願いします。

お盆のおつとめ(棚経)について七頁下段をご覧ください

浄土宗開宗八五〇年に向け 「法然上人の寛容さと慈悲心」

住職

楽ぎょうよ 廣平



先般松江仏教会の会合の後、他宗派のお坊さんと一献傾ける機会を得ました。

たまたま隣同士になったのが、一回りも年下の若手ご住職方でした。とても話しやすく、つついとお酒の量がすすむ内に、声が大きくなり、お坊さんあるあるの話に花が咲きました。

浄土真宗J寺住職

「私は真宗なので頭を剃る必要がないんです。」

私「でも年取ってきたら頭を剃る宗派で良かったなー。っと思つようになるよ。だんだん髪の毛が少なくなつて、白い物が目立つようになると、でも眉毛まで白くなるのは、さすがに隠しようが無いよね。」

臨済宗M寺住職

「カミソリはやっぱ一枚刃に限りませよね」

私「私も最初は一枚刃が詰まりにくいと思つて愛用していたけど、今は四枚刃、五枚刃性能が良いのが出ていますよ」などと先輩風を吹かす私に調子を合わせてくれ、お坊さんならではのフリートークは盛り上がり、

り、浄土宗と浄土真宗の阿弥陀佛様の見た目の違いについての話をしました。

真宗の阿弥陀佛様は、仏様が光を放つておられる姿を光背と言いますが、後光を放つておられる様子を頭から針金状に伸びている姿で表わします。その本数は四十八本、阿弥陀仏様が仏様（如来）になられる時に四十八のお誓いをお建てになられる、その総てのお約束を満足なされた（成就された）結果として阿弥陀仏に成られます。

真宗の阿弥陀様に四十八本の針金状の後光がるのは、そんな深い意味があるのです。

それでは浄土宗の阿弥陀佛様の光背はどんな姿でありますでしょうか。どうぞ仏壇の阿弥陀様をよくご確認下さい。真宗の阿弥陀様とはまるつきり違うのに納得いただける筈でございます。

とにかく浄土宗と浄土真宗はご本尊は同じ阿弥陀如来様であるにもかかわらず、南無阿弥陀仏のお念仏をどう捉えるのか、（真宗には修行も戒律も無い為、

お念仏を行とは捉えませんが、人間とはいかなる存在であるのかなどなど……。

コア過ぎる話にしらふであれば、自分の宗派の優位性を尊重するあまり、感情的になりとても冷静な話が出来ないところですね。しかし、此の度はお互いの宗派の特性を尊重しながら、相手の宗派のことを少しでも理解しようとする姿勢は、今どの世界でも必要とされる寛容と慈悲心にあふれていたのだと思えます。

来年は法然上人が浄土宗を開きになられたから、八五〇年の年に当たります。

法然上人が浄土宗を開宗されるまでのお念仏のみ教えは、学問も無ければ、厳しい修行に耐えられる体力も無く、自力では成仏出来ない者が最後にすがりつく教えだと考えられています。

誰でも簡単に出来る教えだからお念仏は劣る教えだ。と考えられていた常識を180度真逆の方向から見て下さった方こそ法然上人でした。誰でも出来るお念仏こそ、総ての人々を平等にすくい取つてくれるみ教えだから優れているのだと。

この考えは、日本の歴史上に於ける大発見であると共に、仏教史上最大の仏教革命に匹敵するものであると思われます。

お釈迦様が残された総ての教えはどれも大切で優れているけれども、戦乱・飢饉が続き、疫病が流行していた時代、その日を生きていく事に精一杯である人々に、簡単に誰でも行う事が出来、一人も漏らさず救われるお念仏のみ教えこそが、優れているのだと。

時代とその時代に生きる人々の姿を考えればお念仏の他に、総ての人々が救われるみ教えは無いと、数ある教えの中からただ一つお念仏だけを選び取られたのでした。

そこには他宗の教えを認め尊重された上に、最後にお念仏を選び取られた法然上人の寛容で慈悲心に満ち溢れたみ心を感じるのであります。



今年もきれいに咲きました。どうぞ見にお参り下さい。

写真で振り返る令和5年前半行事



年始め雪に覆われた境内
1月24日数年ぶりの大雪



涅槃会
2月15日に勤めました



春の彼岸法要
3月21日に勤めました



法要の後には「信楽寺発見の旅」
平原先生より講話をしていただき
ました。

18頭目のラクダ

由木文彦



我が国の人口は今後50年で現在の7割に減少する一方で65歳以上が約4割に達する、という日本の将来人口推計（令和5年推計）が春に公表されました。

私は、東日本の高速道路の管理の仕事をしていますが、今後人口が大きく減っていく中、造つてから何十年も使い続けている

橋やトンネルなどが、古くなって老朽化していくことにどう対処すればよいのか、頭の痛い課題となっています。

翻って、お寺については、満中陰の法要（写真はその時に撮っていたいただいたものです）の際に頂戴した「つきかげ」第138号によりますと、「全国にはお寺が77,000カ寺ある」とのことです。調べてみると、島根県には約1300カ寺あって、人口1万人当たりでは、お寺の数はおよそ20カ寺となり滋賀県・福井県に次ぐ全国第3位、全国平均（約6カ寺）と比べ3倍以上の多さになるそうです。ひとつのお寺当りの檀家の数は当然少なくならざるをえないはずですので、今後人口が減り続ける中、末永くお寺を維持なさっていくことは、並大抵のことでは

ないと拝察されます。

年明け早々から、およそひと月のうちに母と父を続けて亡くし、ご住職、副住職に大変にお世話になりました。父が前のご住職の代に境港市からお墓を移して以来のお付き合いとなりますが、両親が生涯を過ごし仏の世界に往生した地に、供養していただけるお寺があるということとは、本当にありがたいことです。

私自身は東京に住んでいるため、いずれは永代供養をお願いすることになると思いますが、郷里に拠り所があり続けるということは大変に貴重なことなのかもしれません。

近年東京では、遺骨が参拝スペースまで自動的に運ばれてくるという立体式駐車場のミニチュア版のような自動搬送式納骨堂が増え、駅近ビルなどアクセスの良いところに作られて、誰でも受付けてもらえます。お

寺を続けていくためとはいえ、地域の人たちや家族・親族の拠り所としての温もりが失われてしまうような気がします。

中近東の小話に、次のようなお話があるそうです。

「ある男が3人の息子に17頭のラクダを遺しました。長男に半分、次男に1/3、三男に1/9です。17は2で割れない、3でも9でも割れない。困った3人は郷里の長老に相談します。

『それでは、1頭だけ持っている私のラクダをあげよう。』ラクダは18頭になりました。長男は半分の9頭を、次男は1/3の6頭を、三男は1/9の2頭をそれぞれもらいました。合計17頭です。1頭余ったので、謹んで長老にお返ししました。」

それぞれのお寺が、なканずく信楽寺が、人々の拠り所として相談できる「長老」の役目を果たし続けていただけよう、願ってやみません。



筆者前列右から2人目

歩けることがしあわせ!

地球2周分踏破

自分の世界が広がった

島根県ウォーキング協会長

吉岡利夫



私とウォーキングとの出会いは、やはり適度な運動で新陳代謝が活発になり、自然との深いふれ合い、ウォーキングを通じて友達との出会い仲間づくりが出来る等々……。

心地よい汗を流し、疲れた後のお酒・爽快感と心身を癒やしてくれる事を知りそこで、ウォーキングのとりこになりました。

今でも一万歩以上を目標に日々楽しく歩いています。

サラリーマンだった50代半ばはメタボ体型でした。

体重85キロ、ウエスト92センチ、ベルトにお腹の肉が乗っていました。健康診断で医師から運動するように告げられ、自宅周辺を歩くようにしました。

好きなときに好きなだけ歩き、お金もかからない、身体

もだんだんスリムになり、歩くことが楽しみとなりました。

定年退職後2002年地元を流れる斐伊川の源流から河口まで約88kmを3日間かけて歩くイベントに参加し、初めて長距離を歩ききり、大きな自信になりました。このウォーキングでは全国から350人の健脚の方々との出会いがあり、ウォーキングの組織や全国のウォーキングイベントの事などを教わり、直ちに日本ウォーキング協会、松江ウォーキング協会に入会を申し出ました。

2003年春には瀬戸内倉敷ツアーデーマーチにも初参加し1万人を超える規模にビックリ!以降は全国大会を巡り、47都道府県すべてを歩きました、日本ウォーキング協会主催のマーチングリーグも百回を超える大会に参加し、数々の表彰を受賞致しました。

各地の風景や歴史文化にも触れ、目標に向かって共に歩く人

達と親しくなり、ウォーキングを通して自分の世界が広がりました。

歩く速さは時速5〜6kmでも1日1万歩、これまで歩いた距離は約8万kmと地球2周分を超えました。

「元氣だから歩くのではなく、歩くから元氣になる。歩けるうちが人生」

10年まえぐらいからは、ウォーキング教室の講師を務め、松江市の公民館、山陰中央新報文化教室、イオンショップピングウォーク等その他松江市民大学、くにびき学園等も……

又雑賀地区の方ではチーム培塾代表平野武志さんの元、第12回の若槻礼次郎ウォークでは雑賀公民館から出雲市の大津小学校までの32kmを毎年実施しております。参加者16名の内8名の中学生が参加があり、私もお世話をさせていた

だいております。「基本は無理をしないで、目標を持ち、毎日出来れば30分でもいいから続けることが大切です。」



第10回若槻礼次郎ウォーク、筆者は前列右から2人目

全国の大会もコロナの関係で中止、あるいは縮小で実施されていたが、ようやく通常の大いに戻ってきました。これからまた多くの全国の仲間達との出会いが始まるのが非常に楽しみです。

私のモットーは

「歩けるうちが人生」

歩ける事に感謝

風雪魔人 歩者不老

令和4年度 信楽寺維持費会計

(自 令和4年4月1日～至 令和5年3月31日)

収入の部

単位 (円)

	令和4年度予算	令和4年度決算	令和5年度予算	備 考
維持費収入	3,150,000	3,361,000	3,200,000	
繰越金	396,756	396,756	320,711	
合 計	3,546,756	3,757,756	3,520,711	

支出の部

単位 (円)

	令和4年度予算	令和4年度決算	令和5年度予算	備 考
課金(宗費他)	550,000	518,500	550,000	浄土宗宗費・組費など
法要行事費	450,000	476,750	450,000	盆施餓鬼・十夜法要・副住職結婚式
教化布教費	120,000	134,164	140,000	書籍購入費・浄土宗新聞代
会議費	120,000	118,400	120,000	総代会・世話人会
つきかげ印刷代	210,000	213,400	220,000	年2回印刷代
租税公課	120,000	111,600	120,000	固定資産税
火災保険	300,000	260,660	300,000	本堂・庫裡・山門・聖徳太子堂・消防設備点検
庶務費	300,000	333,960	340,000	コピー機、AEDのリース料
通信費	480,000	394,529	400,000	つきかげ発送代
助成費	50,000	50,000	50,000	詠唱会へ
税理士報酬代	160,000	156,832	160,000	
水道光熱費	250,000	250,000	250,000	
雑費	360,000	418,250	420,000	松、樹木剪定代
予備費	76,756	0	711	
合 計	3,546,756	3,437,045	3,520,711	

特別積立金

2,000,000円

聖徳太子1400年大祭に使わせて頂きました。

$3,757,756 - 3,437,045 = 320,711$ (次年度繰越)

会計監査 令和5年7月2日

決算書類を監査し適正に処理されていることを認めます。

森田 豊 (印)

吉岡 利夫 (印)

※悪用防止のため、認印を省略しています。

令和5年度年会費納入のお願い

令和5年度年会費未納のお宅は早めに納入頂きますようお願い申し上げます。



令和4年度寄付金総額 一金 320,000円

年回法事の寄付として頂いた総額です。

この寄付金は次の様に使わせて頂きました。

・草刈り機・プロジェクタースクリーン購入・本堂エアコン修繕費

追善寄付

為母追善
 為母追善
 為妻追善
 為父追善
 為父13回忌追善
 為父追善
 為父追善
 為母追善
 為夫50回忌追善
 為父7回忌追善
 為父追善
 為父追善
 為先祖代々追善

金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封
 金一封

施主 木村 明正
 施主 由木 文彦
 施主 角田 恵一
 施主 由木 文彦
 施主 由三 佳江子
 施主 山崎 峰子
 施主 森脇 純一
 施主 春日 賢治
 施主 近藤 加代子
 施主 西川 徹
 施主 須山 淳一
 施主 竹下 昌宏
 施主 森 博見

浄土宗 開宗850年 感謝記念大会
 今年5年連続
 浄土宗中四国地区
檀信徒大会
 併修 総本山知恩院おてつぎ運動性進大会
命 1134 ヲノコ伝手
 の授業
 一命を大切に、一呼吸を大切に生きよう
 9月4日(月)
 開場 12:00
 第1部 13:00～ 法要・法話
 第2部 14:30～ 命の授業
入場無料
 会場 豊後中本文芸演劇文化ホール
チェリヴァホール
 〒890-0005 高松県高松市本町1丁目15-5
 TEL 0874-42-1155
 主催 浄土宗山内管区協議会 浄土宗山内管区

詳細を八頁行事予定に書いております。

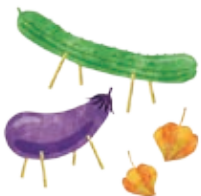
大橋川 灯籠流し
 お盆供物・供養
 8月16日
 灯籠流し(六通湖湖畔) 午後7時より
 お盆供物・供養回収 午後3時より7時まで
 五百円
 場所 自湯公園東側
 主催 松江仏教会

8月16日大橋付近に於いて灯籠流しを行います。一霊500円にて申込み受付しております。

お盆のおつとめ (棚経) について

今年の棚経は本「つきかげ」に同封しておりますお檀家お参り一覽表の通り、予定しておりますが、昨年同様に三日間日時を左記の通り決めて本堂内にて、お盆のお勤めを行います。予定表の都合がつかない方、また県外で帰郷出来ないお檀家の皆さま、ご一報いたただけますと、お勤め致しますので、申込み下さい。

- ・ 7月30日(日) 墓地一斉清掃後 午前10時～正午まで
- ・ 8月4日(金) 盆施餓鬼法要後 正午より
- ・ 8月11日(金) 山の日祝日 午前9時～正午まで



令和5年 行事報告・後半行事予定

中止

行 事	期 日	時 間	場 所	備 考
しゅうしやうえ 修正会 (初参り)	大晦日から元旦にかけて 本堂を開けておりました。		当山本堂	穏やかな年の始まりを迎えました。
新 年 会	中 止		当山本堂	
ね はん え 涅槃 会	2月中		当山本堂	2月15日はお釈迦様のご入滅なさいました涅槃の日に、本堂に涅槃図をおまつりしました。
令和5年初めての 早朝墓地清掃	3月19日(日)	午前7時からおつとめ 午前7時半から清掃	当山本堂	まだ寒い時季ではありましたが、沢山の方の参加がありました。
春 彼 岸 法 要	3月21日(火) 春分の日	午後1時半より	当山本堂	皆さんと一緒にお念仏をお称えした後、安来市広瀬町歴史博物館館長、平原金造先生にご来山いただきました。「信楽寺発見の旅」と題し、昔の広瀬の地図から、発見のプロセスを話していただきました。住職にとっては永年の謎が解明されたことが何よりも喜びでした。
聖 徳 太 子 祭 り	7月22日(土) ～23日(日)		聖徳太子堂	22日は午後5時よりおつとめをいたします。新しく修繕された聖徳太子堂に是非お参りください。夜には五色の十七条憲法写経用紙で参道を明るく照らします。
墓 地 一 斉 清 掃	7月30日(日)	午前6時おつとめ 午前6時半墓地清掃	信楽寺墓地 松尾町墓地	表紙にてご案内申し上げております。ご確認下さい。
棚 経	8月1日(火) ～15日(火)			皆さんのお宅にお参り致します。同封別紙に順番を記載しております。
盆 施 餓 鬼 法 要	8月4日(金)	午前10時	当山本堂	初盆を迎える仏様を皆さんでご回向致します。
地 蔵 盆 お つ と め	8月23日(水) ・24日(木)		豎町灘側 地藏尊	
浄土宗中四国地区 檀信徒大会 併修・総本山知恩院 おてつき運動推進大会	9月4日(月)	12:00より受付 13:00より開会	雲南市木次 経済文化ホール チェリヴァホール	檀信徒大会を今年は木次町チェリヴァホールにて行います。メイン講師はお笑い芸人TIMとして、またソロ活動としては少年院での講話など精力的にご活躍中のゴルゴ松本氏に「命の授業」と題し、お話いただきます。松江駅南口より大型バスを用意します。利用には1人500円が必要です。自家用車での参加には出来るだけ乗り合わせてご参加下さい。どちらにしても参加の方は住職までお知らせ下さい。
秋 彼 岸 供 養・ 永 代 供 養 法 要	9月23日(土)	午後1時半	当山本堂	おつとめの後、住職の法話の予定。
十 夜 法 要	11月3日(金) 文化の日	午前10時半より おつとめ	当山本堂	後日、塔婆の申込みを往復ハガキにて、直接ご案内致します。
出 雲 教 区 詠 唱 大 会	11月7日(火)	午後1時半より	出雲市平田町 極楽寺	年に1度の詠唱の大会です。現在講員の人数は少ないですが、いつでも入会お待ちしております。
今 年 最 後 の 墓 地 清 掃・浄 焚 会 (お 焚 き 上 げ)	12月3日(日)	午前7時	本堂正面	浄焚会とは、捨てるに捨てられず困っているお守り・お札・お仏壇の道具類の魂を抜いて供養するおつとめです。お気軽にご相談下さい。

*基本的にどの行事にもお参り頂きたいと思っております。どうぞご予定にお組み入れ下さい。

定例行事ご案内

ご詠歌の練習

毎月第2・4土曜日
どちらか月1回の練習を
午後1時半より行います。

墓地清掃

毎月第1日曜日早朝
1・2月はお休みします。
来年度初めての朝掃除は
3月17日(日)です。

つきかげ会

毎月第2日曜日
午後1時半より

写経会・写仏会

毎月22日
午後1時半より
写仏も出来ます、字の綺麗さには
こだわりません。千円の参加費が
必要です、皆様お待ちしております。

いずれの会も随時参加・見学歓迎しております。詳しくは本堂前の看板にて月行事ご確認下さい。